



週報

■事務局/〒706-0011 玉野市宇野1-11-1
 TEL. 0863-33-2228 FAX. 0863-33-2225
 ホームページ <http://www.tamano.or.jp/rotary>
 E-mail tamanorc@tamano.or.jp

■例会場/瀬戸大橋カントリークラブ
 〒706-0153 玉野市滝1640-1
 TEL. 0863-71-4500 FAX. 0863-71-4509

■例会日/毎週金曜日(12:30～13:30)

| No.2034 | | |
|--|----------------|-------------------|
| 11月13日例会 プログラム | 「イニシエーションスピーチ」 | 星野 要二君 |
| 11月20日例会 プログラム | 「里山保全活動の近況ご報告」 | エコライフ玉野副会長 高島 昭義様 |
| 11月13日のメニュー ・お刺身・豆腐とベーコンのおかか焼き・フグのから揚げ・フルーツ・ご飯、おみそ汁、お漬物・コーヒー | | |

前回(11月6日)例会記録

| | | | | | | | | | | |
|------|-------|-------------------------------|------|-----|------|----|-----|--------|-------|--------|
| 出席報告 | 会員総数 | 33名 | 出席者数 | 26名 | 欠席者数 | 7名 | 出席率 | 78.79% | 前回補正率 | 75.76% |
| | 前回補正者 | 石川君 宮原君 | | | | | | | | |
| | 欠席者 | 林君 井上君 三谷君 仲田君 小野君 上原君 山田(次)君 | | | | | | | | |

会長挨拶

11月最初の例会です。内閣府では11月を「全国青少年健全育成強調月間」とし、青少年の健全育成の重要性について国民の認識を深め、家庭、学校、地域社会が連携協力して健全育成と非行防止に取り組めるよう、関係省庁、地方公共団体及び民間団体の参加・協力を得て関係諸事業、諸活動を実施するよう呼びかけています。

ところで、ロータリーでは年齢30歳までの若い人の育成を支援する「新世代のための月間」を9月に指定し、「各ロータリアンは青少年の模範」という標語を「新世代のための月間」中の会報・広報に使用するよう奨励し、新世代の基本的ニーズである健康、教育、人間の価値、自己開発を支援するプロジェクトの着手を要請しています。

会長報告

- ・ 本日例会後、理事役員会を開催します。理事・役員の方は出席お願い致します。

幹事報告

- ・ 葛尾ガバナー事務所より「ロータリーの友」誌情報提供アンケートに対するお礼状が届いております。
- ・ 2008-2009年度国際ロータリー第2690地区「地区活動報告書」が届いております。ボックスに入れていただきますのでお持ち帰りください。
- ・ 岡山丸の内ロータリークラブより国際ロータリー第2690地区第10・11グループインターシティ・ミーティング開催のご案内が届いております。当クラブはコホストクラブですので、全員登録とし開催当日は全員参加を宜しくお願い致します。
- ・ 財団法人ロータリー米山記念奨学会より松尾洋二君に米山功労者(第5回マルチプル)の感謝状が届いておりますのでお渡し致します。
- ・ 11月27日の例会はダイヤモンド瀬戸内マリンホテルにて行いますのでお間違いのないようお願いいたします。時間は12:30～13:30です。
- ・ 他クラブ週報、例会変更通知は回覧させていただきます。



松尾 洋二君 (右側)

第5回定例理事役員会議事録 11月6日

- ・ 「ロータリーの心と原点」の本の購入について(緋田ロータリー情報委員長より説明) 会員全員に購入を呼びかける。また事務所用にも購入して新入会員に贈呈し必ず読んでもらう。11月13日の例会にて緋田委員長より会員に本の紹介をして頂くことになりました。

委員会報告

- ・ 藤田ガバナー補佐：IM開催に向けての準備作業の経過報告。
- ・ ハイロー会(谷口ハイロー会幹事)：11月3日(火)の第36回4クラブチャリティーゴルフコンペの成績報告と参加に対するお礼。

- ・ 社会奉仕委員会（谷口委員）：11月8日(日)の「宇野港の桜公園・桜の並木道」清掃活動へのご協力をお願い。
- ・ 親睦・家族委員会(星野委員)：<誕生日祝> 三宅(孝)君4日、樋田君21日 <結婚記念日祝> 富永君9日、小野君10日、宮原君21日。
- ・ 石川君：ダイヤモンド瀬戸内マリンホテルの「おせち重」と「クリスマスディナー2009」のご紹介。

スマイル・ボックス

- ・ 島田君－①富永会員、マルチプル・ポールハリス・フェローの寄付ありがとうございました。②松尾会員、ベネファクターの寄付ありがとうございました。③4クラブゴルフコンペありがとうございました、楽しかったです。④本日卓話させていただきます。
- ・ 緋田君－①藤田会員、岸本会員、島田会員、4クラブゴルフでは楽しかったです。②谷口会員、4クラブゴルフではお世話になりました。
- ・ 東川君－4クラブチャリティーゴルフ多数の参加ありがとうございました。BB賞頂きました。
- ・ 石川君－4クラブチャリティーコンペありがとうございました。②宣伝をさせていただきたいと思います。
- ・ 宮原君－4クラブゴルフコンペで最年長者賞を頂きました。②結婚月
- ・ 谷口君－4クラブチャリティーコンペお世話になりました。
- ・ 三宅(孝)君－①谷口様、8日の桜並木の掃除ありがとうございました。②誕生日。
- ・ 藤田君－写真撮って頂きました。 ・ 樋田君－誕生日。 ・ 岸君、富永君－結婚記念月。
- ・ 渡邊君－元気が一番！まつり実行委員会出席のため早退致します(11月29日開催)。
- ・ 大西君－手術の為、早退します。 ・ 立石君－本日早退します。

プログラム 「ロータリー財団月間に因んで」 ロータリー財団委員会 島田 静寛委員長

今月はロータリー財団月間ということですが、財団への推進目標の寄付については松尾会員にはベネファクター、富永会員にはポールハリス・フェローに早々に寄付して頂き、誠に有難く、また会員の皆様のお陰と感謝申し上げます。ありがとうございました。

<ロータリー財団の使命・標語>

2007年規定審議会で、国際ロータリー理事会からロータリー財団の使命、標語、優先事項に関する決議が提出され、採択されました(07-116)。

- ・ 使命：ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成することによること。
- ・ 標語：『世界でよいことをしよう (Doing good in world)』、これはアーチ・クランフがロータリー財団設立のとき述べた言葉です。

<保健・飢餓追放及び人間性尊重補助金>

国際ロータリー創始75周年を記念して創設されたプログラム。当初は財団プログラムでなく、国際ロータリーのプログラムでした。国際間の理解、親善及び平和を促進するための方法として、人々の健康状態を改善し、飢餓を救済し、人間的社会的発展を計ることを目的としています。2009-2010年度は、ガーナ、フィリピン、ドミニカ共和国の水/衛生プロジェクトだけに3-H補助金を申請することが出来ます。

<ポリオ・プラス (Polio Plus) >

ロータリーは1979年に初めてポリオのプロジェクトに携わりました。フィリピンの600万の児童にポリオの予防接種をするという5ヶ月間の誓約でした。これが保健・飢餓追放及び人間性尊重(3-H)プログラムの最初のプロジェクトで、国際ロータリーの75年度の基金から補助金が授与されました。

<教育的プログラム>

財団の国際親善奨学金は2010-2011年度より次の1種類だけです。

- ・ 1学年度(9ヶ月)の国際親善奨学金：2006～2007プログラム年度(2003～04寄付年度)より、旅費を含めた上限支給額は米価26,000ドルでしたが、2008～2009年度より一律23,000ドルとなり、2009-2010年度より24,000ドルとなり、2010-2011年度より26,000ドルとなります(上限ではなく世界一律の補助金、flat grantです)。

RI理事会は、2008年6月の会合でロータリー財団の未来の夢計画を承認しました。この計画の実施は、2010年7月1日から始まります。100地区がパイロット地区に選ばれ、3年間新補助金プログラムに参加します。残りの地区は既存のプログラムをそのまま利用し、2013-2014年度から新補助金制度に移行します。一方、パイロット地区は2010年7月1日から既存プログラムを利用できません。例えば、パイロット地区は2010年7月1日からマッチング・グラントを利用できません。国際親善奨学金も利用できませんが、グローバル補助金と新地区補助金の下に奨学金を利用できます。ですが、新地区補助金の下に、ノン・パイロット地区への奨学生の派遣や人道的プロジェクトの実施、国際親善奨学生の受入れを行うことができます。日本から次の6地区パイロット地区が選ばれました。第1ゾーン：第2770及び第2830地区、第2ゾーン：第2580及び第2760地区、第3ゾーン：第2650及び第2690地区。